

公募等案内

IoT 研究部会新設のための委員公募

募集母体：

(公社) 日本鑄造工学会 研究委員会 IoT 部会 (3ヶ年の予定)

公募の概要：

鑄造は、液体から固体への相変態を伴う技術であるために、暗黙知(言語化できない知識)が多く、この暗黙知をどのように解くかが鑄造に課せられた課題でもありました。2016年頃から、この暗黙知を解くためのツール(人工知能)やセンサーが急激に進出し、価格も下ってきました。IoT とは Internet of Things (物のインターネット)の略ですが、この言葉から来るイメージとは別に、センサーや人工知能を使った新しい IoT がまさに種々の場所で使われるようになってきました。IoT の過去のブームでは時代の波に乗れず IoT 化が浸透しませんでした。ようやく中小企業でも工夫によってはお金をかけずに IoT 化を進められる時代となりました。

本 IoT 研究部会では、以下のテーマに取り組んで行きたいと考えております。

- ① 人工知能(AI)を使った鑄造品の不具合解析
- ② 人工知能とシミュレーションを組み合わせた新しい CAE への取り組み
- ③ 人工知能を使った新しい品質管理への取り組み(砂管理・溶湯管理・工程管理など)
- ④ 各種センサーやカメラを使った鑄造装置の管理・安全に関する取り組み
- ⑤ 電気炉周辺の電力源単位・配合計算・自動注湯・溶湯管理・コスト管理などの IoT 化への取り組み
- ⑥ 中小企業で行える安価な IoT への取り組み

ひとまずは、鑄鉄、非鉄、CAE、設備、鑄型等に関係なく募集したいと考えています。参加メンバーの人数等により分科会を設けるかどうかの検討は後日行います。

鑄造の IoT 化に興味のある方は、是非、ご参加くださいますようお願いしております。

その他特記事項：

本部会に所属する委員は、その運営上の経費の一部負担(企業は1社3万円/年)、部会での発表・工場見学の受入・共同実験・研究報告作成など義務を負って頂くこととなります。また、委員の構成数には制限がありますので、あらかじめご承知おきください。

部会活動期間： 平成30年4月1日から3年間

構成委員数： 約50名(1社1名参加者代表者名で登録してください)

提出先： 日本鑄造工学会 事務局 佐藤和則 E-mail : jfs-ksatou@jfs.or.jp

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-10-1 全国たばこビル 4階

TEL : 03-6809-2303 FAX : 03-6809-2330

申込締切： 平成30年1月31日

情報掲載 HP： <http://jfs.or.jp/>

(公社) 日本鑄造工学会 事務局 佐藤和則 行き
 FAX : 03-6809-2330 E-mail : jfs-ksatou@jfs.or.jp

日本鑄造工学会 IoT 研究部会参加申込書

下記の通り参加を申し込みます。

平成 年 月 日

会社名・学校名 事業所名	名称 ふりがな		
	所在地 ふりがな 〒		
参加者代表者 ふりがな	所属部署名		役職名
電話	FAX		E-mail
○で囲む	正会員 ・ 維持会員 ・ 学生会員 ・ 非会員		
研究部会による 分類(複数回答可, 所属している部 会もしくは予定) ○で囲む	鑄鉄 生型 特殊 鑄造 評価 黒鉛 鑄造 部会 部会 鑄型 設備 技術 形状 CAE		
	ダイカスト ・ 軽合金 ・ 銅合金 ・ 精密鑄造		
その他参加予定者 (1名のみ可)	所属部署名		役職名
電話	FAX		E-mail
○で囲む	正会員 ・ 維持会員 ・ 学生会員 ・ 非会員		
研究部会による 分類(複数回答可, 所属している部 会もしくは予定) ○で囲む	鑄鉄 生型 特殊 鑄造 評価 黒鉛 鑄造 部会 部会 鑄型 設備 技術 形状 CAE		
	ダイカスト ・ 軽合金 ・ 銅合金 ・ 精密鑄造		

参加人数は1社(事業所)2人までとさせていただきます